



南小だより

学校(学舎)教育目標 自信をもち 自分の力を発揮する子

本物のよさにふれています

先日、3年生:松永壮生さんの「おじいちゃんに頼んでみる。」という言葉から、7本の笹をいただき、児童一人ひとりが短冊へ願いごとを書きました。

- ・病気やけがをしませんように
- ・勉強ができるようになりますように
- ・サッカー選手になりたい

等の中で、私が特にうれしかったのは、

- ・みんなが仲よく暮らせますように

でした。



(ありがとうございました。 校内が華やぎました。)



また、先日の昼休みには、セミのサナギが木の幹から枝へ登っていく様子を見つけた子が「**がんばれ~!**」と応援していました(残念ながら羽化するまでの見届けはできませんでした)。

スクールガードやボランティアの草刈りも含め、地域の方々が本校を、本校の児童を大切にしてください、豊かな自然環境に恵まれていることはなによりの**自慢**です。

児童と教職員全員が、元気に1学期終業を迎えることができました。ありがとうございました。

やさしさと厳しさ・サンマを大切に

夏休みが始まりました。子どもがふだんよりもゆっくりする期間だからこそ、保護者のみなさまへお願いごとを二つします。

一つ目は、「温かい見守り」と「我が家のルール」の両立です。お子さんをやさしく、温かく見守る一方で、生活リズムが乱れそうな時や、ルールやマナーに反する時は、「ダメなものはダメ」と、向き合ってください。

二つ目は、子どもの成長に欠かせない**サンマ**「三間(時間・空間・仲間)」を意識していただくことです。

・挑戦する「時間」 ・興味のあることに^{ひた}浸る「空間」

・共に過ごす「仲間(家族、地域の方、友達)」

との関わりを、より大切にしてください。

「できた」「わかった」「思いどおりにならなかった」といった経験が

「小笠南小ニュース」はこちらから。



自己決定力
レジリエンス
人間関係形成能力

を育みます。

(<https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/ogasaminami/news.html>)

(校長:大庭 章弘)